

第2回 日本抗体学術大会

ランチョンセミナー・ポスター発表、及び企業ブース 出展について

当社出展ブース番号：3番

会期：2023年12月1-3日（金、土、日）

会場：ライカ南国ホール

口頭発表

日時：12/1（日）16:25-16:50、C-4

登壇者：土屋政幸

『アゴニスト抗体創薬の挑戦』

ランチョンセミナー

日時：12/3（日）12:30-13:30

場所：サテライト会場

『cDNA display の進歩による抗体工学への新展開』

登壇者：根本直人，熊地重文

ポスター発表

1日目：12月1日 ポスター番号 P-1～P-65が発表（奇数番号）16:50-17:40（偶数番号）17:40-18:30 2日目：12月2日 ポスター番号 P-66～P-130が発表（奇数番号）17:30-18:20（偶数番号）18:20-19:10

P-50『PharmaLogical® VHHのCAR-Tへの応用』

村上僚、中尾香菜子、米原涼 株式会社Epsilon Molecular Engineering

P-61『抗線維化薬としてのアゴニスト抗体の開発』

米原涼(1)，大島浩子(2)，熊地重文(1)，中尾香菜子(1)，新井秀直(1)，大島正伸(2)，土屋政幸(1) (1)株式会社Epsilon Molecular Engineering，(2)金沢大学 がん進展制御研究所

P-125『細胞内抗体に適したVHHライブラリーの開発』

望月佑樹(1)，中尾香菜子(1)，村上僚(1)，米原涼(1)，津田健吾(3)，松永康佑(2)，根本直人(1)(2)，土屋政幸(1) (1)株式会社Epsilon Molecular Engineering，(2)埼玉大学大学院理工学研究科，(3)三井情報株式会社

P-129『多様なエピトープに結合するVHHスクリーニングの実施方法の開発』

熊地重文(1)，鈴木翔(1)，村上僚(1)，中尾香菜子(1)，米原涼(1) (1)株式会社Epsilon Molecular Engineering (2)

お問い合わせ：biz_dev@epsilon-mol.co.jp